

事例名：RFIDによる資産・物品管理

ユーザ名：総合病院様

システム概要

MONISTOR for メディカル（資産の台帳管理・検索・ステータス把握ソフト）とRFIDとバーコードを読み取れるRFIDハンディターミナルの組み合わせによる資産物品管理と棚卸業務の効率化と簡略化。

システム構成



構成機器

- ・MONISTOR for メディカル(アプリケーション)
- ・管理端末PC
- ・RFIDラベルプリンター
- ・ハンディターミナル

情報媒体

- ・RFIDパッシブタグ

【運用までの主な流れ】

- ① 管理資産の洗出し
- ② マスター登録(管理台帳)
- ③ 管理対象物に合わせICタグ選定
- ④ バーコードラベル印字しICタグへの添付
- ⑤ 管理対象物への貼付け

システムの特長

- ・サーバー不要でコストが抑えられる。
- ・バーコードとRFIDのどちらも対応可能。
- ・システムがシンプルで誰でも簡単に使える。
- ・マスター用データ登録(管理台帳作成)が容易である。

導入の背景

- ・2017年施行の医療法改正で外部監査義務化についての対策。

課題

- ・資材課の人手が足りないため、棚卸の作業負荷軽減。
- ・外部監査対策(医療法改正により、対象となる法人の外部監査義務化)。

課題の解決

- ・RFIDによって目視確認に比べ非常に効率が図れた。
- ・正確で早く棚卸結果の管理台帳が作成できるので外部監査対策に有効。

解決の効果

- ・ハンディターミナルに小型ディスプレイが付いているので、ハンディターミナルのみでの棚卸業務となり現物確認、棚卸データ取得の効率化実現。
- ・過剰購入の防止。(本来は現物があるのに、目視で見落としが発生し、紛失扱いとされ、追加購入してしまい不要なコストがかかる。)

今後の展開

- ・同一法人内の複数施設での導入、運用。
- ・MONISTOR、RFIDハンディターミナルのものだけのご提供だけではなく、棚卸業務やRFIDタグの添付作業の役務を組み合わせてのご提供。

導入実績

- ・非公開

参考URL

- ・掲載予定なし

お問い合わせ先

株式会社リコー デジタルビジネス事業本部
センシング ソリューション センター
事業推進室 インダストリー事業推進グループ
〒108-0023 東京都港区芝浦3-4-1グランパークタワー13階
TEL : 050-3534-3971
URL : <http://industry.ricoh.com/support/rfid/>